

【文学部 国際教育学科 各入学試験の選抜方法等】

■ 一般選抜 前期日程

〈選考方法〉

大学入学共通テスト、調査書、志願書により合格者を決定します。個別学力試験等は実施しません。

〈大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力試験等教科・科目、及び配点等〉

必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目			配点	個別学力試験	個別学力試験の配点	
	教科	科目	科目選択方法				
3教科3科目	国語	「国語」	(必須)		100	課さない	なし
	地理歴史	「世界史 B」「日本史 B」 「地理 B」	1科目選択	1科目選択	100		
	公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」			100		
	数学	「数学 I」「数学 I・数学 A」 「数学 II」「数学 II・数学 B」	1科目選択	100			
	理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	から2 (A)	(A) または	100		
		「物理」「化学」 「生物」「地学」	から1 (B)	(B)			
外国語	「英語」	(必須)		300	計 500 点		

- 1) 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「国語」「英語」を必須とし、「大学入学共通テスト」の合計 500 点満点とします。
- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を 2 : 1 とします。
- 3) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 4) 理科の基礎を付した科目（「物理基礎」、「化学基礎」「生物基礎」、「地学基礎」）については、2 科目の受験で 1 教科とみなします。
- 5) 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 6) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

■ 一般選抜 中期日程

〈選考方法〉

大学入学共通テスト、個別学力試験（小論文）、調査書、志願書により合格者を決定します。

〈大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力試験等教科・科目、及び配点等〉

必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目				配点	個別学力試験	個別学力試験の配点 (試験時間)
	教科	科目	科目選択方法				
3教科3科目	国語	「国語」	(必須)		100	小論文	300点 (100分)
	地理歴史	「世界史 B」「日本史 B」 「地理 B」	1科目選択		100		
	公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」					
	数学	「数学 I」「数学 I・数学 A」 「数学 II」「数学 II・数学 B」	1科目選択		100		
	理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	から2 (A)	(A) または (B)	100		
		「物理」「化学」 「生物」「地学」	から1 (B)				
外国語	「英語」	(必須)		200	計 700 点		

- 1) 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「国語」「英語」を必須とし、「大学入学共通テスト」(400点)「個別学力試験(小論文)」(300点)の合計700点満点とします。
- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を2:1とします。
- 3) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 4) 理科の基礎を付した科目(「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」)については、2科目の受験で1教科とみなします。
- 5) 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 6) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。

■ 学校推薦型選抜（一般）

〈選考方法〉

小論文と調査書、推薦書、志願書の総合判定により合格者を決定します。

- 1) 「小論文」70 パーセント、「提出書類」30 パーセントの配点で合否判定を行います。
- 2) 調査書・推薦書に記載された外国語に関する活動・実績・資格等を評価の対象に含めます。
- 3) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 4) 出願資格は評定平均値 3.8 以上とし、CEFR の A2 以上の英語能力を有する者とします。

■ 学校推薦型選抜（IB）

〈選考方法〉

小論文、面接・プレゼンテーション、調査書（評価書）、推薦書、志願書、その他提出された書類の総合判定により合格者を決定します。

- 1) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 2) プレゼンテーションは、志望動機および大学で探究したいことをテーマに発表をおこなってもらいます。
- 3) 出願資格は CEFR の A2 以上の英語能力を有し、IB 科目のうち日本語 A を取得見込みで 5 点以上の科目が 1 つ以上ある見込みの者とします。

■ 大学入学共通テスト利用学校推薦型選抜

〈選考方法〉

大学入学共通テスト、調査書、志願書により合格者を決定します。個別学力試験等はありません。

〈大学入学共通テストで受験すべき教科・科目、個別学力検査等教科・科目、及び配点等〉

必要な科目数	大学入学共通テスト利用教科・科目			配点	個別学力試験	調査書の配点		
	教科	科目	科目選択方法					
3教科3科目	国語	「国語」	(必須)		100	課さない	なし	
	地理歴史	「世界史 B」「日本史 B」 「地理 B」	1科目選択	1科目選択	100			
	公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 「倫理、政治・経済」						
	数学	「数学 I」「数学 I・数学 A」 「数学 II」「数学 II・数学 B」	1科目選択		100			
	理科	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	から2 (A)		(A) または (B)			100
		「物理」「化学」 「生物」「地学」	から1 (B)					
外国語	「英語」	(必須)			300			
					計 500 点			

- 1) 3教科3科目型の選抜方法を用います。その際、「国語」「英語」を必須とし、「大学入学共通テスト」の合計500点満点とします。
- 2) 外国語の「英語」は、「リーディング」と「リスニング」の配点比を2:1とします。
- 3) 選択の教科・科目について、必要教科・科目数以上受験した場合は、そのうち得点の高い教科・科目を活用します。
- 4) 理科の基礎を付した科目（「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」）については、2科目の受験で1教科とみなします。
- 5) 調査書は点数化せず、志願者の本学科への適性判断に活用します。
- 6) 志願書は点数化せず、本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性判断に活用します。
- 7) 出願資格は評定平均値3.3以上とし、CEFRのA2以上の英語能力を有する者とします。

■ 総合型選抜

〈選考方法〉

小論文、面接・プレゼンテーション、調査書（評価書）、志願書、その他提出された書類の総合判定により合格者を決定します。

- 1) 調査書（評価書）により志願者の本学科への適性を判断し評価します。
- 2) 志願書により本学科のアドミッション・ポリシーに照らし合わせ、志願者の適性を判断し評価します。
- 3) プレゼンテーションは、志望動機および大学で探究したいことをテーマに発表をおこなってもらいます。
- 4) 以下の者は、小論文を満点と見なします。
 - ・ 実用英語検定試験で準1級以上
 - ・ TOEIC Listening & Reading Test で 730 点以上（ただし IP テストの Score Report は認めない）
 - ・ TOEFL iBT で 79 点以上

〈出願資格〉

CEFR の A2 以上の英語能力を有する者、かつ以下の（1）から（4）のいずれかを満たす者。

- (1) IB フルディプロマ取得者または取得見込み者（日本語 A を取得している者が望ましい）。
- (2) 高校入学後、海外留学もしくは海外在住経験が通算一年度以上あり、現地の学校やインターナショナルスクール等で英語による科目の単位取得者。
- (3) スーパーハイスクール（SSH や SGH など）で、特に顕著な学業上または活動上の実績を修めた者。
- (4) 都道府県レベル以上の高校の英語スピーチコンテストや英語ディベートコンテストで 3 位以内に入賞したことがある者。